

前営業日のパーツ為替・金利動向

ドルパーツは31を挟んで推移

・16日のドルパーツはパーツ安値31.095でオープン。第4四半期のタイGDPは事前予想を上回ったことを受けてパーツ買いが強まり、前場にパーツ高値30.97まで下落した。しかしその後は下げ渋ると反転し、31.055でクローズした。

円パーツは20台前半でじり安に推移

・円パーツは20.30でオープン。第4四半期の日本GDPが弱い結果となったことで円売りが優勢となり、円パーツは20台前半でじり安に推移した。欧州時間には一時パーツ高値20.23を示現し、20.25でクローズした。

タイールドカーブはスティープ化

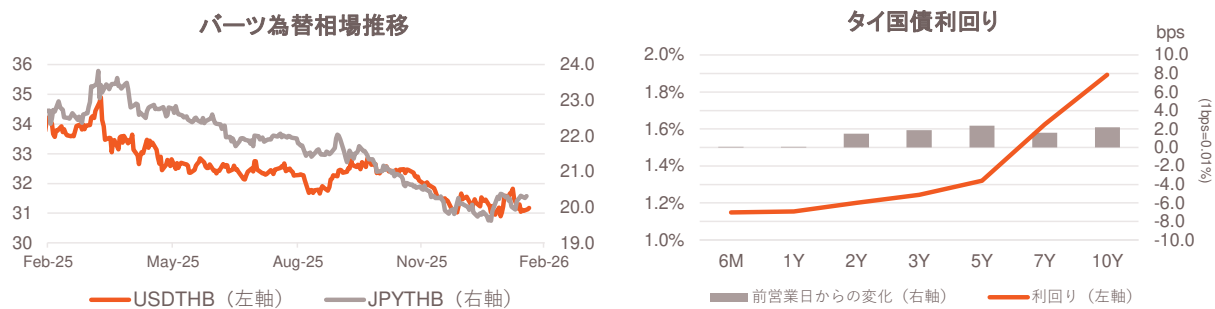
・第4四半期GDPのタイGDPが強い結果となったことを受けてパーツ金利に上昇圧力がかかり、タイールドカーブはスティープ化した。

本日の相場見通し・予想レンジ

ドルパーツは31台前半で神経質にもみ合う展開を予想

- 昨日、タイ国家経済社会開発評議会(NESDC)は2025年の実質GDP成長率を発表した。通年では前年比2.4%増と、観光業の回復や政府の景気刺激策を背景に市場予想を上回った。特に第4四半期は同2.5%増と加速し、景気の底打ち感が鮮明となった。発表直後、これを受けてパーツが一時的に買われたが、この勢いは続かなかった。
- なお、本日は旧正月のため、中国、香港、韓国、台湾などアジアの主要市場が軒並み休場となる。昨日の米国市場がプレジデントデーで休場だったことに加え、アジア時間も取引参加者が限定されるため、市場の流動性は極めて低下することが予想される。新たな手がかりに乏しい中、本日のドルパーツは31台前半で神経質にもみ合う展開を予想する。

USD/THB	JPY/THB	USD/JPY	EUR/USD
31.00-31.25	20.15-20.55	152.00-154.00	1.1800-1.1900



(出所) Reuters

バンコクそぞろ歩き

仏暦

筆者: 樋谷

おはようございます。ふと弊社のカレンダーを見ていると、西暦と共に仏暦が並んでいました。タイでは良く目にするものだと思いますが、余り他国では見ないなと思いついて調べてみました。公式に暦に採用しているのはタイだけで、周辺国のカンボジアやラオス、ミャンマー等では仏教行事に使用しているとのこと。基本的に仏暦は西暦+543年と覚えていたのですが、ミャンマーでは+544年とのこと。このように南伝仏教でも国や地域によって細かく違いますね。

私が知っている日本の大乘仏教も数多くの宗派がありますので、タイの中でも細かく分かれています。一方で、仏暦の紀元がお釈迦様の入滅としているところは同じだそうで、この入滅とは、ただ死を迎えたのではなく全ての悩みや煩悩が消え去った涅槃の状態を指すのだそうです。煩悩だらけの私はワット巡礼をして、その有難みに早く触れなければなりません。

前営業日の市況データ

為替

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USDTHB	31.095	31.095	30.970	31.055
JPYTHB	20.30	20.33	20.23	20.25

金利

	期間	終値	前営業日比
BIBOR	1M	1.3000%	+0.0000%
	3M	1.3898%	+0.0000%
	6M	1.4286%	+0.0000%

	期間	終値	前営業日比
THOR	O/N	1.2441%	+0.0012%
THOR Average	1M	1.2429%	-0.0001%
	3M	1.3333%	-0.0046%
	6M	1.4164%	-0.0037%

	期間	終値	前営業日比
タイ国債 利回り	6M	1.1483%	+0.0008%
	1Y	1.1536%	+0.0009%
	2Y	1.1997%	+0.0150%
	3Y	1.2442%	+0.0188%
	5Y	1.3208%	+0.0236%
	7Y	1.6252%	+0.0159%
	10Y	1.8915%	+0.0220%

	期間	終値	前営業日比
米国債 利回り	6M	3.6080%	-0.0020%
	1Y	3.4260%	-0.0270%
	2Y	3.4100%	-0.0560%
	3Y	3.4490%	-0.0610%
	5Y	3.6090%	-0.0590%
	7Y	3.8140%	-0.0580%
	10Y	4.0560%	-0.0480%

株式

	終値	前営業日比
DOW	49,500.93	市場休場
NASDAQ	22,546.67	市場休場
NIKKEI	56,806.41	-135.56
タイSET	1,438.09	+7.68

コモディティ相場

	終値	前営業日比
金先物	5,022.00	市場休場
WTI (第1限月)	62.89	市場休場

前日の経済指標

地域	経済指標	予想	結果
タイ	第4四半期GDP (前年比)	1.0%	2.5%
タイ	第4四半期GDP (前期比)	0.3%	1.9%
米	市場休場		

本日発表の経済指標・イベント

地域	経済指標・イベント	予想	前回

その他報道等

タイ▼タイ国家経済社会開発委員会(NESDC) = 「2025年10～12月期の実質GDP成長率(速報値)は、民間消費の増加などを受けて前年同期比2.5%増と前期の1.2%増から加速し、25年の年間では前年比2.4%増となった。24年の2.9%成長(改定値)からは減速した。」

「26年の成長率予測を「1.5～2.5% (中央値2.0%)」とし、昨年11月の前回予測「1.2～2.2% (中央値1.7%)」から上方修正した。」

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成されたものですが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊行の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊行は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変化することがありますので、予めご了承下さい。

本件に関するご照会は、Bank of Ayudhya Public Company Limited (A member of MUFG, a global financial group) 梶谷・小泉・ピチャポーン (02-632-2511)までお願い致します。